森林事務所と皆さんを結ぶ国有林情報／極力毎月発行

平成２８年７・８月/№１１５

礼文の森から

宗谷森林管理署
礼文森林事務所

夏も後半戦…

礼文島の皆さん、こんにちは！
礼文森林事務所です。台風や前線の影響で雨が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。礼文島の短い夏も後半戦。変わりやすい天気が続いていますが、体調管理に留意して残り少ない夏を楽しみましょう！

礼文森林事務所では雨が降った後には島内国有林の巡視を行い、危険箇所や災害箇所の早期発見に努めています。しかしながら、どうしても巡視の目が行き届かない箇所もあります。まとまった雨が降った後などに、危険な箇所や気になる箇所を見つけられた際は森林事務所までご一報ください。

協働作業で階段設置

礼文島において、行政やＮＰＯ、宿泊・観光関係者等が一体となって進めている自然歩道の協働管理。その一環としてゴロタ岬の頂上近くの急傾斜箇所に階段を設置する作業が行われ、ＧＳＳと共に参加してきました。

参加者で協力しながら階段を造っていきます。ＧＳＳの村上さんも大活躍でした。

←階段設置後は、滑りにくくなり歩きやすさは格段に良くなりました。

→参加者の皆さんと。
大変お疲れ様でした。

よりよい歩道環境作りに向け、今後も関係機関等と協力し、継続して取り組んで行けたらと考えています。

GSS活躍中！！

６月から始まったＧＳＳ（グリーンサポートスタッフ）ですが、島内の様々なところで活動しています。

活動の基本は、歩道等の巡視と観光客や入り込み者へのマナー啓発です。
各自然歩道の巡視を行いつつ、補修箇所を見つけたら随時補修を行います。木柵がグラついていたため、鉄タック（鉄杭）を使用して木柵の補強を行いました。

自然保護管理員と協力しながら巡視を行う場合もあります。巡視中、歩道のロープが緩んでいたので張り直しています。
特に上り坂等においては、柵やロープを頼りに歩いている人を多く見かけます。そのため木柵のグラつきやロープの緩みは、油断していると大変危険です。

ぬかるんだ箇所には木材を敷いています。
降雨によるぬかるみがあると、歩道を歩く人は汚れるのを避けようとして歩道の外側を歩くようになります。そうなると歩道幅が拡幅したり、歩道脇の高山植物等が踏まれてしまったりといった影響が出てきます。木材を敷くことでぬかるみの解消と歩道幅拡幅の防止が出来ます。

時には重い資材を運搬するときも。階段設置の際に階段資材として利用した木材を運んでいるところです。これ以外にも鉄タックや麻袋を運んだりします。巡視以外にもやることがたくさん！！
見かけた際はお気軽にお声かけください！

発行：宗谷森林管理署　礼文森林事務所〒０９７－１２０１　北海道礼文郡礼文町香深字ヘウケトンナイ
TEL&FAX：０１６３－８６－１６０６